

須坂市の小・中学校における 地域の伝統・文化資源の教材活用 に関する研究

信州大学教育学部
家庭科教育コース
林 美香



背景

グローバル化の進展

「次期学習指導要領等に向けられた
これまでの審議のまとめ」

伝統や文化に立脚した
広い視野を持つこと

学習指導要領において

伝統と文化



学習指導要領(小学校)の内容例

□国語科

◇伝統的な言語文化に関する事項

- ・昔話や神話・伝承などの本や文章の読み聞かせを聞いたり，発表し合ったりすること。
(第1・2学年)
- ・易しい文語調の短歌や俳句について，情景を思い浮かべたり，リズムを感じ取りながら音読や暗唱をしたりすること。(第3・4学年)
- ・長い間使われてきたことわざや慣用句，故事成語などの意味を知り，使うこと。
(第3・4学年)
- ・親しみやすい古文や漢文，近代以降の文語調の文章について，内容の大体を知り，音読すること。(第5・6学年)

□家庭科

- ### ◇米飯やみそ汁が我が国の伝統的な日常食であることにも触れること。(第5・6学年)

目的

地域の伝統・文化

授業実践の実態

教材活用の在り方

長野県須坂市



引用 : googlemap

長野県須坂市

養蚕・製糸業が繁栄した歴史



蔵の町並み



蔵の町並みキャンパス



<http://www.city.suzaka.nagano.jp/>

調査方法

調査期間

平成28年12月1日～12月15日

アンケート調査

「地域の伝統・文化を活用した授業実践に関する」
アンケート

調査方法

調査対象：須坂市内すべての
小学校11校・中学校4校
教頭先生
学年主任の先生
教科主任の先生(中学校)

結果

長野県の伝統・文化に関わる
授業実践の教科別割合

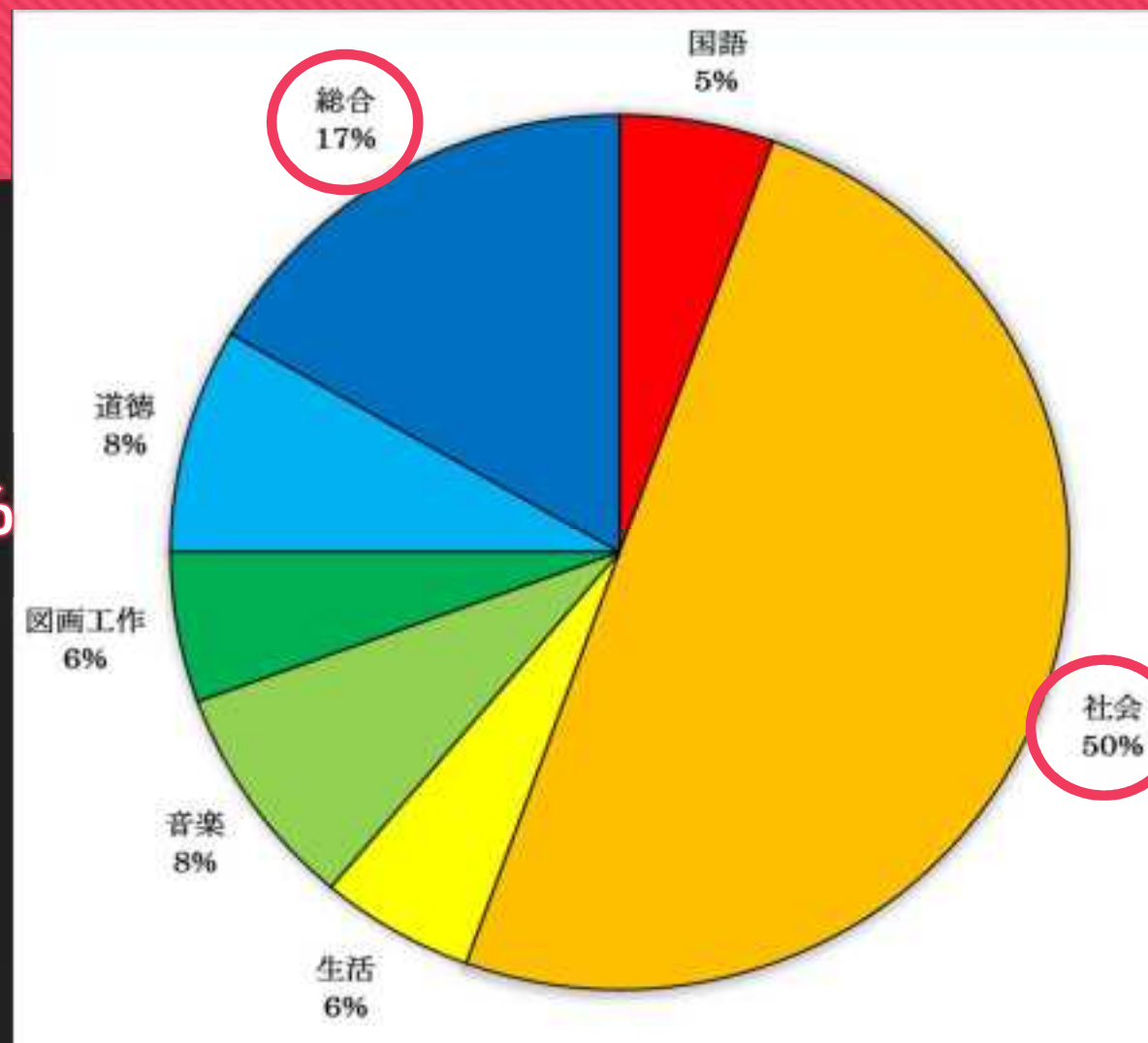
須坂市内の資源を抽出

長野県の伝統・文化に関わる 授業実践の教科別割合 (小学校)

「社会」 50%

「総合的な学習の時間」 17%

「算数」「理科」「家庭」
の授業実践について
回答を得られなかった



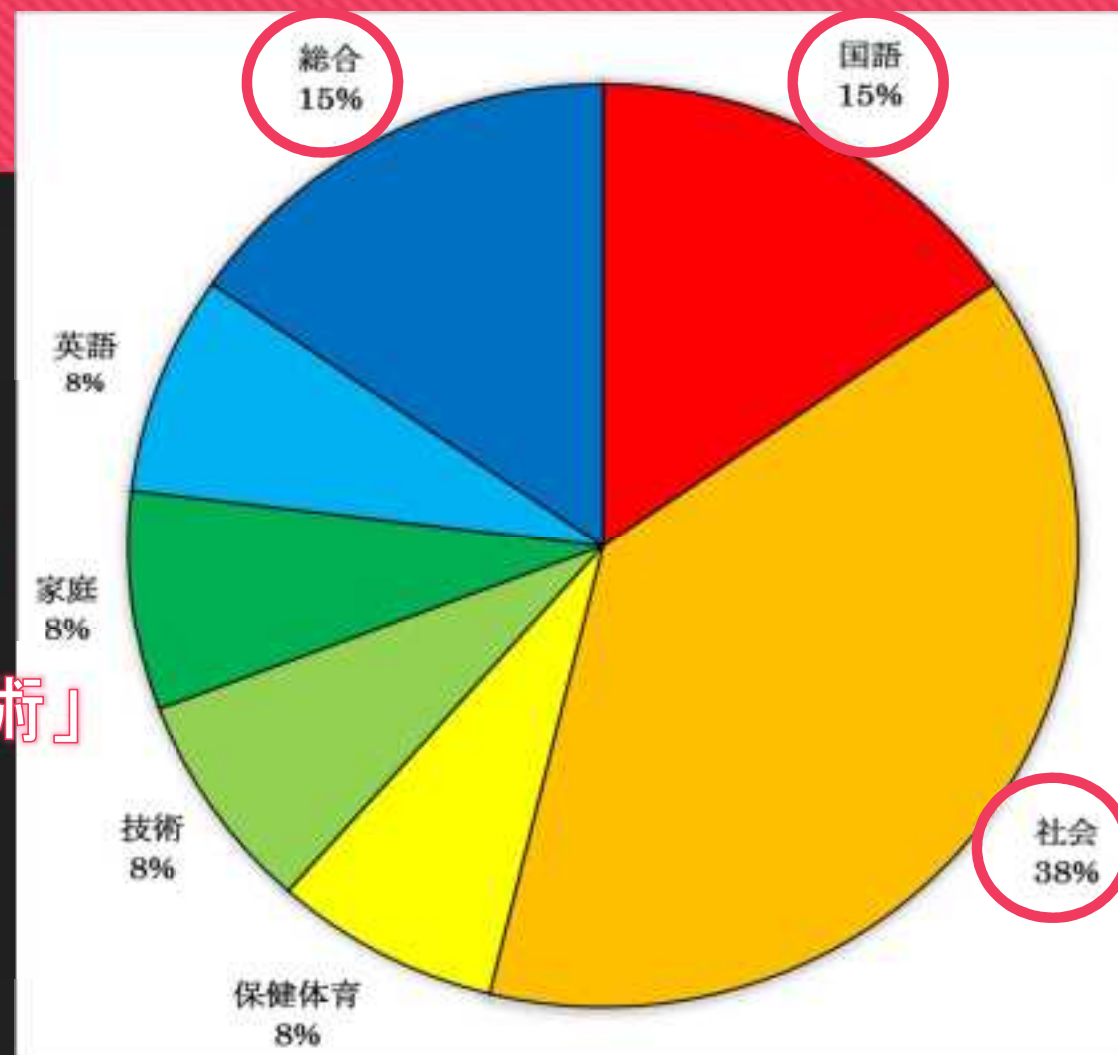
長野県の伝統・文化に関わる 授業実践の教科別割合 (中学校)

「社会」 38%

「国語」 15%

「総合的な学習の時間」 15%

「数学」「理科」「音楽」「美術」
の授業実践について
回答を得られなかった



須坂市内の資源 アンケート調査より 23件の回答を得た

自然 …1件

人物 …2件

施設 …5件

食 …4件

産業 …2件

歴史・文化 …10件

その他 …1件

常盤中学校区
(須坂小学校・小山小学校・
日滝小学校を含む)

健御名方神社(長野県須坂市大谷町)

資源分類：歷史・文化

活用されている教科：図画工作、総合的な学習の時間

授業事例：小学校第5学年を対象にした図画工作

授業内容：地域の神社の写生(神社の歴史や由来を学習した上で、絵にしてい

授業事例：小学校第6学年を対象にした総合的な学習の時間

授業内容：地域の史跡巡り

(歴史的建物、祭事、などから、当時の人々の生き方や大事にしてきたものを学ぶ。)

『健御名方神社(長野県須坂市大谷町)』は、須坂市立日滝小学校の西隣にある神社であり、諏訪社跡を引き継ぐものと考えられている。明治40年に、国の神社整理統合策により、本郷の八幡宮、大谷の山の神、高橋の皇大神宮の三社の建物を移動し、現在の健御名方神社社殿が建てられた。

須坂探検マップ <http://www.suzakamap.com>

須坂市誌 第二巻 地誌・民俗編 発行 須坂市 平成26年3月31日発刊



相森中学校区 (豊洲小学校・旭ヶ丘小学校 を含む)

旧越家住宅(山丸一番館)(長野県須坂市春木町435-2)

資源分類：施設

活用されている教科：社会

越寿三郎

資源分類：人物

活用されている教科：社会

授業事例：小学校第3学年の社会

授業内容：須坂の産業・文化のために力をつくしてくださった越寿三郎さんを
窓口に須坂の特徴やよさに関心を寄せる。

『越寿三郎(1864~1932)』は、長野県須坂市の豪商小田切家の三男として生まれ、
20歳で越家の養子となった。明治から昭和時代前期の実業家であり、須坂の製
糸業を繁栄させ、後に「製糸王」と呼ばれた。

『旧越家住宅(須坂市春木町435-2)』は、越寿三郎ゆかりの建物である。平成15
年9月には、主屋と二つの土蔵が国の登録有形文化財となった。

「越寿三郎物語」 www.city.suzaka.nagano.jp

旧越家住宅(山丸一番館) 歴史と自然の香る街 信州すざか

www.suzaka-kankokyokai.jp



**墨坂中学校区
(森上小学校・日野小学校・
井上小学校・高甫小学校を含む)**

須坂の井上黒(三峯紀聞)

(井上氏居館跡 長野県須坂市井上町)

資源分類：歷史・文化

活用されている教科：国語

授業事例： 中学校第1～3学年の国語(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)

授業内容：平家物語(須坂の井上黒)

『須坂の井上黒』は、「平家物語」巻9「知章最後」に記述がある。井上で生まれた黒馬が後白河法皇の御所に送られ、法皇は井上黒と名付け、自分の馬として大切に飼った。ある時法皇は「ここでは何の働きもできない」とふびんに思い平家に与え、平清盛の四男・知盛の名馬として戦場を駆けたとされる。

須坂新聞WEBサイト <http://www.suzakanews.co.jp>

『三峰紀聞故事(三峯紀聞)』は、江戸時代に須坂藩家老「丸山辰政」が書いた須坂見聞録である。須坂の伝説や口碑をまとめている。

須坂探検マップ <http://www.suzakamap.com>



東中学校区 (仁礼小学校・豊丘小学校を含む)

芭蕉句碑 秋風塚(長野県須坂市仁礼)

芭蕉句碑 花上塚(長野県須坂市米子)

資源分類：歴史・文化

活用されている教科：国語

授業事例：中学校第1,2学年の国語(B 書くこと)

授業内容：古典を学ぶ中で、須坂市・小布施町の芭蕉や一茶の句碑を紹介し、俳句作りを行っている。

『芭蕉句碑』は、「翁塚」と呼ばれる。俳諧を学ぶ者の中には松尾芭蕉を敬う人が、全国各地に「松尾芭蕉の句碑」を建立した。

須坂市内芭蕉句碑：春の夜塚(長野県須坂市井上)・時雨塚(長野県須坂市墨坂神社芝宮境内)・蓑虫塚(長野県須坂市本上町勝善寺境内)・桜塚(長野県須坂市幸高秀泉寺横)・秋風塚(長野県須坂市仁礼)・花上塚(長野県須坂市米子)・月見塚(長野県須坂市臥竜山頂上)

須坂探検マップ <http://www.suzakamap.com>



考察

有形の地域資源が多く活用されている

無形の地域資源の活用が少ない

《伝統・文化に関する地域資源》

多角的に捉える
活用方法を検討する

これから活用が期待できる 須坂市内の資源



『須坂市誌』

- ①複数の教科(特別活動も含む)で活用可能
- ②須坂市の気候・風土・歴史によって形成された
- ③地域の人々との交流を生み出す

常盤中学校区 (須坂小学校・小山小学校・ 日滝小学校を含む)

1-エ 森山製瓦所(長野県須坂市大字小山北原町543-5)

資源分類：産業

昭和の頃は、市内の瓦屋でも瓦が作られていたが、現在では、屋根瓦の施工のみを行う。須坂市内に残る土蔵の屋根には、瓦職人が、技巧と趣向を凝らした鬼瓦が飾られている。瓦生産が盛んで、高い技術を持った愛知県三河地方(三州)の神谷喜三郎が須坂の穀町で瓦屋を営んでいた森山家に招かれ、瓦屋の技術を伝えたとされる(第二巻505～508ページ)

学習指導要領と関連させた活用方法

小学校の理科(第6学年)

「(4)大地のつくりと変化 土地やその中に含まれる物を観察し、土地のつくりや土地のでき方を調べ、土地のつくりと変化についての考えを持つことができるようにする。ア 土地は、礫、砂、泥、火山灰及び岩石からできており、層をつくって広がっているものがあること」

小学校の図画工作(第5・6学年)

「(1) 親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して、次の事項を指導する。ア 自分たちの作品、我が国や諸外国の親しみのある美術作品、暮らしの中の作品などを鑑賞して、よさや美しさを感じ取ること。」



相森中学校区 (豊洲小学校・旭ヶ丘小学校 を含む)

2-才 輪中(長野県須坂市北相之島町)

資源分類：歴史・文化

相之島町内の水害を防ぐ役割を担う。この地は八木沢川の河口に近く、豊洲地区でもっとも標高が低いため、たびたび湛水被害にあった。昭和41年八木沢水門に相之島排水機場が設けられたが、昭和50年代に台風による集中豪雨で、八木沢川が氾濫したため、居住者の転出世帯が続出した。この水害を機に町内への浸水を防ぐために、昭和58年に汚水排水路沿いの道路に設置された(第二巻160～162ページ)

学習指導要領と関連させた活用方法

小学校の社会(第3・4学年)

「(4) 地域社会における災害及び事故の防止について、次のことを見学、調査したり資料を活用したりして調べ、人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を考えるようにする。ア 関係機関は地域の人々と協力して、災害や事故の防止に努めていること。」

中学校の理科(第二分野)

「(7) 自然と人間自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解させるとともに、自然と人間のかかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し判断する態度を養う。イ 自然の恵みと災害」



墨坂中学校区 (森上小学校・日野小学校・ 井上小学校・高甫小学校を含む)

3-才 獅子狂言(長野県須坂市高梨町・村山町)

資源分類：歴史・文化

日野地域では、高梨神社の獅子狂言「日高川道行」、日野諏訪神社(村山)の獅子狂言「梅川」がある。また、沼目・塩川・八重森・五閑の獅子舞も盛大に行われる。高梨神社の獅子狂言「日高川道行」は、能では「道成寺」として知られており、和歌山県日高郡川辺町にある道成寺の縁起に関係したものである。日野諏訪神社(村山)の獅子狂言「梅川」は、出典が近松門左衛門の歌舞伎脚本の「冥土の飛脚」のなかの飛脚忠兵衛と遊女「梅川」が駆け落ちする道行を取り上げたものである(第二巻189～190ページ)

学習指導要領と関連させた活用方法

小学校の音楽(第3・4学年)

「B 鑑賞 (2) 鑑賞教材は次に示すものを取り扱う。ア 和楽器の音楽を含めた我が国の音楽、郷土の音楽、諸外国に伝わる民謡など生活とのかかわりを感じ取りやすい音楽、劇の音楽、人々に長く親しまれている音楽など、いろいろな種類の楽曲」

中学校の音楽(第2・3学年)

「B 鑑賞 (1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を指導する。イ 音楽の特徴をその背景となる文化・歴史や他の芸術と関連付けて理解して、鑑賞すること。」



東中学校区 (仁礼小学校・豊丘小学校を含む)

4-カ ドキョ (長野県須坂市豊丘・仁礼の山間部)

資源分類：食

蚕の蛹のことを「ドキョ」といった。昭和30年代まで鍋で繭を煮て糸引きをした時に出るドキョや、売られているものを買って加工して食べていた。ドキョは春蚕のものが一番おいしいとされる。ドキョを炒ってから醤油・みりん・砂糖・酒・ネギ・山椒を入れて煮つけた(第二巻540ページ)

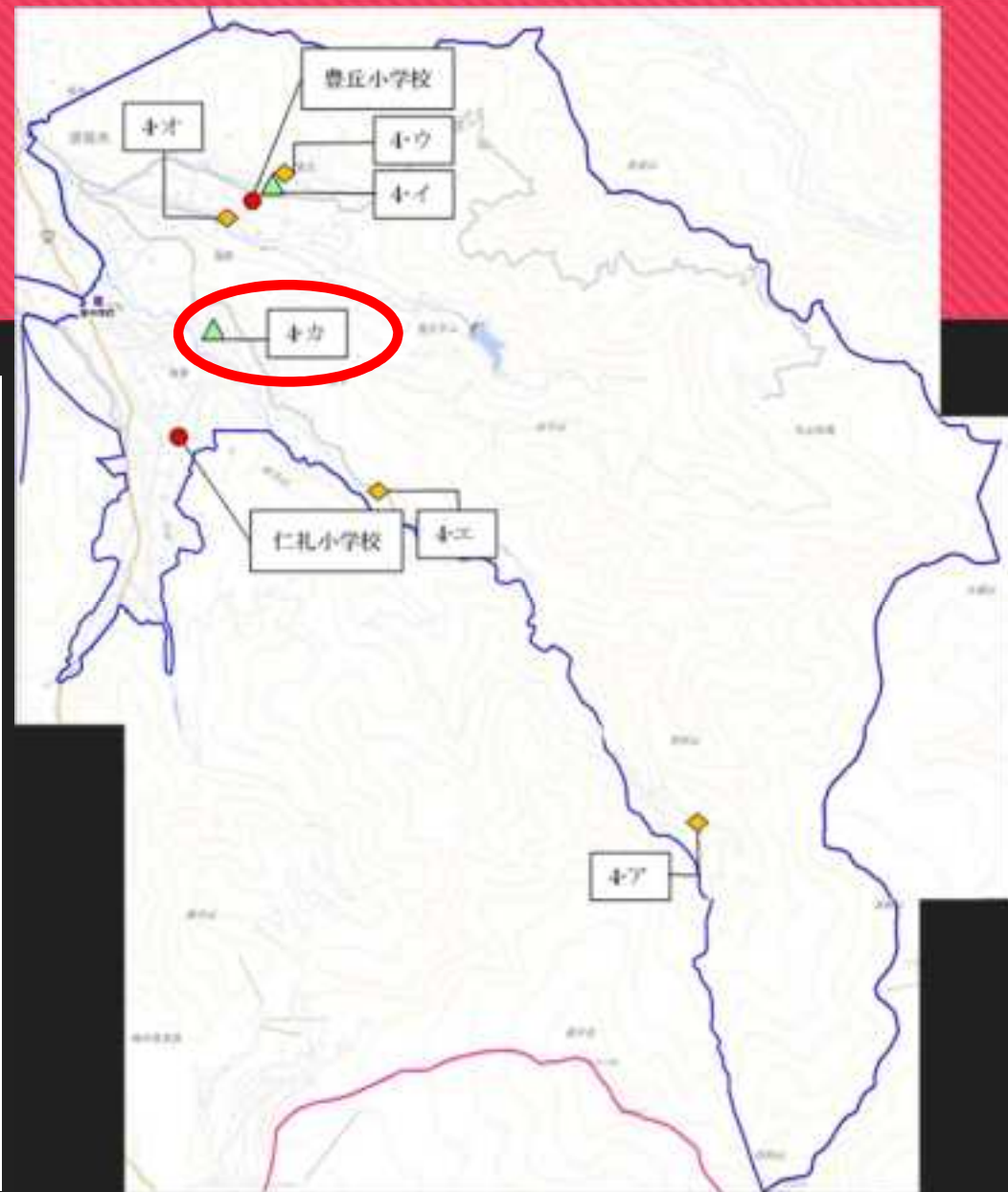
学習指導要領と関連させた活用方法

小学校の理科(第3学年)

「B 生命・地球 (1) 昆虫と植物 身近な昆虫や植物を探したり育てたりして、成長の過程や体のつくりを調べ、それらの成長のきまりや体のつくりについての考えをもつことができるようにする。ア 昆虫の育ち方には一定の順序があり、成虫の体は頭、胸及び腹からできていること。」

小学校の生活(第1・2学年)

「(7) 動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にすることができるようにする。」に関連した活用が可能である。養蚕が盛んであった須坂市の歴史を学び、蚕について詳しく学習することで、養蚕が盛んであった当時は、蚕が人々の生活に大きく関わっていたことを理解することができるだろう。



まとめ

地域の伝統・文化資源の活用

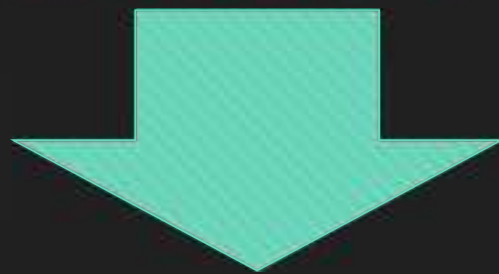


教材化の工夫

地域の方とつながる

今後

子どもの発信力
ふるさとに誇りを持つ



地域の発展

ご清聴ありがとうございました

